

令和6年8月8日

ご家族様・関係者様各位

特別養護老人ホームサンホーム鶴間
施設長 天野 宏一

サンホーム鶴間における新型コロナウイルス感染の状況について（第2報）

日頃より格別のご高配賜り、厚く御礼申し上げます。

ご報告に間が開いてしまい大変申し訳ありません、7月25日ふるさと館2階入居者1名とふれあい館1名、計2名の新型コロナウイルス陽性を確認、保健所に報告後、30日保健所保健師2名が来園し感染予防に関するご指導をいただきました。今回のコロナについては、非常に感染力が強いとの情報をいただきましたが、その後も日々発熱される方があり、検査を行い陽性と確認されたと報告がある状況でした。その都度配置医に報告・相談し内服薬の処方していただき、施設内で対応させていただいております。感染された方は、入居者・職員併せて40名となりました。その中で重症化が進み、3名の方が救急搬送され、2名の方がお亡くなりになりました。心よりご冥福をお祈りさせていただきます。誠に申し訳ございませんでした。また1名の方は現在治療継続中のため、一日でも早く回復されることをお祈りいたします。

コロナに罹患された入居者の方は、少しずつ回復し療養期間が終了している方が多くなりました。現在4名の方の治療継続と健康観察をしております。

職員は、介護職・看護職・厨房職員6名の感染を確認、既に5名は出勤できております。

ご家族の面会も状況が落ち着くまで中止とさせていただいておりますが、現在の治療中の方が落ち着くころ、週明けには再開させていただきたいと考えております。新型コロナウイルスが5類に変わっても、新型コロナウイルスが終息しているわけではありません、今後もより一層に感染対策に努めて参ります。

大変ご迷惑とご心配をお掛けしておりますが、今後とも感染対策を行いながら運営を進めて参りますので、皆さまのご協力とご支援をお願いいたします。